

兎演協制作『ちゃんぷるー』につづく鹿児島県子ども劇場協議会との共同企画



脚 本 西上 寛樹
 演 出 大野 正雄
 美 術 小辻 賢典
 人形デザイン 上村 竜平
 音 楽 岡田健太郎
(鹿児島県子ども劇場協議会)
 (岡田音楽事務所)

トツケビ

鹿児島の中高生の想いが生んだのは
 姿かたちを観る人にゆだねる
 『人形劇の新境地』

(徳之島子ども劇場運営委員 實田健二)

- 鬼ヶ島と呼ばれた島 -

昔々のことだから、あったかなかったかわからないが、
 なかったこともあったことになって聞いてくれ

昔々、「この島」にはトツケビが住んでいた。
 トツケビは姿の見えない、島に吹く風のような存在だ。おばあさんも島民たちも、トツケビと一緒に穏やかな島の生活を送っていた。
 だがある時、海の方こうから桃の旗印を掲げた、かの有名なご一行がこの島めがけてやって来た。その者達は、この島を鬼ヶ島と呼んだ：
 鬼のいない鬼ヶ島で繰り広げられるもう一つの桃太郎伝説。はじまりはじまり。

イラスト 日渡純深

この作品は、見た人によって考えたり引つかかるポイントが違います。それを周りと共有し深めていけるそんな作品です。この作品が今の若い世代の中で考えるきっかけになっていたらいいと思います。

(日渡純深 高校2年生)